

霧が丘六丁目 まちづくり推進ニュース

霧が丘六丁目まちづくり推進會

地域まちづくり組織（横浜市 認定番号 S16001）



自分たちではじめよう。
もっと住みやすいまちづくり。



霧が丘六丁目まちづくり推進ニュース Vol.14



「みんなの場所を作ってみよう！」ワークショップ最終回 「私たちの考える校舎の地域活用」を開催しました。



1月から3回にわたって開催してきた『みんなの場所を作ってみよう！』ワークショップの最終回を、5月20日（日）に開催しました。会場は、今回も霧が丘高校の教室をお借りしました。

第1回目のワークショップでは、この地域にはどんな施設があったら良いのか、どんなことが出来そうなのかを考えました。第2回では、利用事業者を選定中の旧霧が丘第一小学校の地域開放部分を南側校舎の1階部分に想定し、第1回の結果を踏まえながら、紙の模型を使ってより具体的にみんなが利用したくなるような場所をデザインしてみました。そして第3回目となる今回は、地域共有部のモデルとなる6通りの設計図が用意されていました。ワークショップにご協力いただいている東京工業大学那須研究室の学生さんたちが、街歩きも行い、今まで出た意見を土台にして作った力作です。

ワークショップでは、それらの設計図に描かれた場に自分が主人公となって行ってみたら、どんな行動をするのかを考えました。

当日は図面を描いた学生さんたちもワークショップに加わってくれて、若い方の思いもかけないアイデアを聞くことができました。また、今までご近所にお住まいなのに、ほとんどお話をしたことがなかった方と親しく知

り合えるなどの副産物もあり、楽しいワークショップとなりました。

今回のワークショップは、旧霧が丘第一小学校の利用事業者が決まったときに、地域開放部分をどのように提案したいのかを今のうちに考えておこうということで企画しましたが、期せずして開催中の3月に公募が始まりました。よいタイミングでの開催となったのではないかと思います。

今回の3回のワークショップはこれで終了となりますが、また機会を設けてたくさんの方が参加できるようなことを考えていきたいと思っています。多大なるご協力をいただいた東京工業大学的那須聖先生、学生さんたち、参加して下さった方々、場所をご提供いただいた霧が丘高校さまに感謝申し上げます。





緑のまちづくり進捗状況報告

霧が丘高校・霧が丘六丁目境界の植栽に取り組みます。



昨年度から始まった霧が丘六丁目「みどりのまちづくり」は、昨年度何件かのお宅の庭の改修を行い、また、レモンの木を植栽しました。その後どうなっているのか、気になっている方もいらっしゃると思います。

レモンの木の特性上、次回の実際の植栽作業は秋以降になりますが、そろそろお申込みいただいた方々を訪問してご意向の確認をする予定です。今年度は、レモンの地植え、鉢植え、レモンの地植えを含んだ庭の改修を申し込んだ個人の方、雨水タンクを申し込んだ方に加えて、霧が丘高校西側の六丁目に接する部分の法面（斜面）の整備と植栽などを予定しています。お申し込み下さった皆様方、ご協力をどうぞよろしく
お願い申し上げます。

また、レモンだけでなく、多くの方々に「みどりのま



designed by Mariia_fr
Freepik.com



まちづくりコラム (4) 「SDGs 未来都市」の巻

去る6月15日、横浜市が内閣府地方創生推進室が進める「SDGs 未来都市」に採択されました。

「SDGsって何?」と思われた方は、本紙右下のロゴマークをご覧くださいね。これは、気候変動や富の偏在など、地球規模で進む様々な「持続不可能性」に歯止めをかけるために、国連に加盟する国々が合意した2030年までに達成すべき17分野の目標のこと。サステナブル（持続可能な）、ディベロップメント（開発）、ゴールズ（目標）の頭文字をとって「エスディーゼーズ」と呼ばれています。横浜市は、全国の都市に率先してこのSDGsを達成するためのモデルプランを内閣府に提案し、「いいね!」と言ってもらえたわけです。

横浜市のプランの特筆すべき点は、環境対策に軸足を置きつつ「経済や文化芸術による新たな価値を創出し続ける」ことを目指していることです。霧が丘六丁目まちづくり推進会が「レモンのまち霧が丘」プロジェクトを進めているのも、この地域の「みどりのまちづくり」がたんなる緑化活動に終わらず、まちの新しい文化を創出していくような取り組みにしたいからです。霧が丘六丁目は、SDGs 未来都市・横浜の最先端を走るパイオニアなんですね!

ところで、今回の第一小跡地利用事業者公募の公募条件では、地域連携についての採点配分が高く設定されています。採択された事業者とは、SDGs への取り組みを含めたよき協力関係を築いていきたいですね。

横浜市関連ページ <http://www.city.yokohama.jp/ne/news/press/201806/20180615-043-27600.html>

ちづくり」に参加していただくために、6月28日(木)には、「ハンギングバスケット講座」を開催しました。これからこのようなイベントにも力を入れていく予定です。

旧霧が丘第一小学校跡地利用事業者公募も始まり、新聞社などもこの住民が主体的にまちづくりを行う霧が丘六丁目の動きに注目しています。また折に触れて、活動の報告をしていきたいと思っています。



NEWS! 小学校跡地の公募が締め切られました

6月20日、旧霧が丘第一小学校跡地利用事業者の公募が締め切られました。公募受付期間中に開催した地域開放部活用ワークショップには、数件の事業候補者が参加し地域住民がつくる共有部の活用プランを確認していました。8月中に公募結果が公表された後は、いよいよ採択された事業者との協議が始まることとなります!



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

11 住み続けられる
まちづくりを



霧が丘六丁目まちづくり推進ニュース 発行：霧が丘六丁目まちづくり推進会
Vol.14[2018年7月号] 問合せ先：090-7945-0644 (佐東)
<https://kirigaoka6choume.jimdo.com/>

国連持続可能な開発目標 SDGs 達成に向け取り組みます。